



クラシノソコアゲ応援団!RENGOキャンペーン

# 全道キャラバン通信

No.68 2018. 6. 8 発行責任者 連合北海道組織労働局

【全道キャラバン】30日間 全道6,800km走破して終了

165 訪問自治体

179 全道自治体

## 高プロ削除 安心社会実現 に向けて今後も地域・職場 で取り組みを強化しよう!!

5月10日にスタートした「クラシノソコアゲ応援団!RENGOキャンペーン」全道キャラバンは全13地協・165市町村で行動、6,800kmを走破し30日間にわたる全行程を終えた。

最終日の6月8日昼には、キャラバン行動のスタート地点「札幌・紀伊國屋書店前」で到着街頭集会を開催し、約100名が参加。「高度プロフェSSIONAL制度(高プロ)はいらない」などと市民に訴えた。

連合北海道の出村会長は、高プロのニーズ聞き取りについて、加藤厚生労働大臣が虚偽の答弁を行っていたとの報道にふれ、「高プロは働く者のニーズで無いことが明らかとなった」と声を張り上げ、「必要なのは時間規制や非正規労働者の処遇改善だ。キャラバンは今日で終わるが、引き続き高プロ削除、長時間労働を是正させるようがんばろう」と呼びかけた。



←引き続きの行動を呼ぶ  
かける出村会長



左から梶谷道議、太田石狩地協会長。右は篠田市議

立憲民主党札幌支部の梶谷大志代表(道議)や国民民主党北海道の篠田江里子女性委員長(札幌市議)からも、「高プロはなんとしても削除させなければならない」と連帯の挨拶を受けるとともに、連合と共に取り組みを進めることをそれぞれが誓った。

最後に太田聡連合北海道石狩地協会長の音頭で「高プロ削除に向けガンバろう」と拳をあげた。



雨の中、高プロ反対をアピールする参加者

▲全道キャラバンで走破した6,800kmは、最北端の択捉島から最南端の沖ノ鳥島を往復し、札幌から東京まで移動する距離におおよそ相当する。



全道キャラバンに際し、各地協・産別の組合員、推薦議員の皆さんにご協力いただき、ありがとうございました。